

第3回学校運営協議会（令和4年2月28日（月）） 書面開催により実施（報告）

北川委員 吉松委員 中島委員 楠谷委員 竹澤委員 根田委員（6名）

◎令和3年度 学校経営計画及び学校評価について

【学校運営協議会委員の方々からの意見】

1 開かれた学校づくりと安全・安心な学校づくりの推進について

- (1) 人権の尊重、安心・安全な学校生活のための校内体制等の充実について
 - ・肯定的意見が多く、取り組みの成果だと思う。
 - ・学校の組織としての取り組みがよくできている。
 - ・職員朝礼での情報共有が事故等の未然防止につながり、大切なことだ。
- (2) 外部や校内の人材活用をとおした専門性の向上について
 - ・研修会等、計画的によく取り組んでいただいている。
 - ・個別の教育支援計画をふまえた取り組みがより一層求められていると思う。
 - ・外部講師による災害対策本部初期対応訓練は、公開訓練でとてもよかった。
 - ・PTA との共催で保護者向けの防災講座を今後も継続してほしい。
- (3) 防災体制の確立について
 - ・地域連携を活かしてほしい。
 - ・防災に対する学校としての取り組みが素晴らしい。
 - ・コロナで公開できない研修もあったが、大分県の支援学校の実践例を参考に藤井寺支援ならではのものに展開してほしい。
- (4) 安全に配慮した医療的ケア実施体制の構築について
 - ・個々の児童生徒のニーズをふまえた体制づくりを今後もより一層願う。
 - ・基礎研修、個々のマニュアル、人工呼吸器対応等が実施されていて良いと思う。
 - ・教育現場ならではの医療的ケアにしてほしい。
 - ・人工呼吸器対応等、命にかかわることなので、マニュアルも正しく運用してほしい。
- (5) 学校ホームページの充実について
 - ・保護者にとって不可欠のツールとなるよう、今後もお願いしたい。
 - ・ホームページは楽しみに見ている。
 - ・日常の忙しい中、週一回以上の更新、よくやっておられる。

2 特別支援教育の専門性と授業力向上を基盤とした学校力の向上について

- (1) 支援教育の専門性と授業力向上のための校内体制の構築について
 - ・年々、充実していると思う。
 - ・機器の活用や外部人材の活用、研修会の充実等、訪問教育も含めた授業力向上が感じられる。
 - ・「身体状況把握シート」について連携がよくなされていると思う。
 - ・外部医師の参加設定や医師の参加のもと、地域の小学校訪問相談の実施についても非常によいことだが、回数が増えると尚良いと思う。
- (2) ICT 機器、視聴覚機器など、支援機器の効果的な活用推進について
 - ・しっかり取り組んでいると思う。
 - ・視線入力やタブレット端末等、個々の児童生徒の持てる力を活かし、授業活用することは大切だと思う。また、実践についても、情報発信しながら、実践したことを積み上げてほしい。
- (3) 教職員の心身ともに健康で働くことができる職場環境づくり「働き方改革」について

- ・様々な工夫に感心している。より一層すすめてほしい。
- ・身体面での健康はもとより心理面も考えた環境や産業医の活用も思う。
- ・教職員が健康で子どもたちにしっかりと向きあえるよう「働き方改革」をもっと進めてほしい。

3 南河内地域における支援教育のセンター的役割の充実と地域連携の強化について

(1) 地域支援の拠点として教育相談室の充実と地域支援活動の強化について

- ・これからも地域の学校として根を下ろす取り組みを充実してほしい。
- ・地域に根ざした学校の取り組みは、開かれた学校でしょうか、と思う。
- ・今後も教育相談の拠点としての充実を願う。

(2) 障がい者スポーツの普及・啓発について

- ・オリンピック後、普及・啓発のチャンスだと思う。
- ・ボッチャ甲子園に向けて、子どもたちに頑張ってもらいたい。
- ・ボッチャ以外にも、児童生徒に合ったスポーツをと思う。
- ・応援者の一人として嬉しい。

(3) 地域住民との連携について

- ・学校だよりを WEB に移行するなら、その旨、周知の必要があると思う。
- ・今後も地域の方々や施設の連携が図れるよう、一緒にできる事業を考えてほしい。

※令和 3 年度 学校経営計画及び学校評価（案）については、委員全員の承認を得た。

◎令和 4 年度 学校経営計画及び学校評価について

※令和 4 年度 学校経営計画（案）については、委員全員の承認を得た。